

平成 26 年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成 27 年 4 月 22 日

学 長 殿

所属部局・職名 共生システム理工学類・特任教授

申 請 者 名 金澤 等

助成事業の区分 (該当するものに○印)	研究協力に関する事業 (学術出版・叢書・学会等) 学術振興に関する事業 (学生・事務職員・ その他の特別事業)
事業名	第 3 回日韓親善学術講演会
事業実施期間	平成 27 年 3 月 18 日 12:00~17:30
成果の概要	<p>1. 目的 本学術講演会は、平成 24 年に開始して、本年度が第 3 回の開催となる。日本と韓国の第一線で活躍中の研究者に来て頂き、両国間親善の推進、本学の学生の教育、研究者間の交流を目標とする。また、原発事故後の福島県の生活に関する正しい情報（生活の実体）を近隣国に対して発信する事を意図する。</p> <p>2. 実施内容 地域貢献と科学の普及を目標に、日本と韓国の第一線研究者を招いて、「高分子・繊維・接着」等に関する最前線の研究成果の講演会を行い、聴講者に高分子関連分野の魅力を感じさせる事を目的とした。</p> <p>第 1 部「講演」 韓国からは、ソウル大学・Tae Jin Kang 教授、金 顯中（キム・ヒュンジョン）教授、日本からは、再生医工学バイオマテリアル研究所・赤池敏宏 所長、大阪大学・明石 満教授、九州大学研究員・Kevin White 博士（USA 出身）、山形大学・川口 正剛、京都女子大・矢井田 修元教授、東北大学・及川英俊 教授、福島大学共生システム理工学類・金澤等教授の講演が行われた。</p> <p>第 2 部「東北・北海道地区他の研究紹介」 岩手大学・大石好行教授、山形大学・岡田修司教授、松葉豪准教授、佐藤力哉教授による最新の研究成果の紹介が行われた。</p> <p>参加費無料として広く一般市民の入場を呼びかけた。福島大学の学生約 40 名の参加があった。</p> <p>*主催：福島大学共生システム理工学類、接着学会・東北支部、蔵前工業会福島県（東京工業大学同窓会）支部</p>

* 共催：接着学会東北支部、東北ポリマー懇話会

【プログラム】

第1部 バイオポリマー、繊維、放射線

- ・ソウル大学（韓国） Tae Jin Kang 教授
Electro-responsive Core/Shell Nano Fiber Mats for Smart Textiles
- ・大阪大学 明石 満 教授
Development of Dimensionally Controlled Polymer Materials by Use of Self-assembly Based on Weak Interactions
- ・再生医工学バイオマテリアル研究所 赤池敏宏 所長
Innovation in Biomaterials Research -Cadherin・Matrix Engineering for Homogeneous Reaction Control of ES/iPS Cells
- ・東北大学 及川英俊 教授
共役高分子ハイブリッドナノ結晶における最近の展開：
Recent Progress on Hybridized Nanocrystals of Conjugated Polymers
- ・福島大学 金澤 等 教授
「アミノ酸NCAの重合の謎を解く・高分子改質で車の軽量化、回想付：Solving the problems in amino acid NCA polymerization; Weight-saving of cars by the modification of polymeric materials; Memoirs of my researches」
「放射能の現状の話」
- ・ソウル大学 H-J Kim教授
Temporary Bonding and UV Laser Debondable Adhesives for 3D Multi-chip Packaging Process
- ・山形大学 川口正剛 教授
「ZrO₂ナノ微粒子を用いた高分子光学材料の屈折率制御」：Refractive index control of polymeric optical materials using ZrO₂ nano-particles
- ・京都女子大学 矢井田 修 教授
不織布技術の最新動向:The Latest Trend of Nonwovens Technology
- ・九州大学：Dr. Kevin White:"Promoting self-assembly of colloidal plates

第2部 「東北地区の研究紹介」

- 1) 大石好行（岩手大学教授）
機能性トリアジン系ポリマーの開発
- 2) 岡田修司（山形大学教授）
高性能電気光学ポリマー実用化を目指して
- 3) 松葉 豪（山形大学准教授）
グリーンマテリアル高分子の精密構造制御による物性向上
- 4) 佐藤力哉（山形大学准教授）
多分岐ポリマーを用いた機能材料の開発